資　料

1.　調査団員・氏名
2.　調査工程
3.　関係者（面談者）リスト
4.　当該国の社会経済状況
5.　討議議事録（M/D）
6.　事前評価表
7.　参考資料／入手資料リスト
8.　その他の資料
8.1 設計波及び港内静穏度の検討
8.2 将来地形変化の検討
8.3 維持浚渫方法

資料－1　調査団員・氏名

現地調査の調査団員の構成は、以下のとおりである。

氏　　名	担　　当	所　　属
桑原　智	総　　括	水産庁 国際課海外漁業協力室
室岡　直道	計画管理	国際協力事業団 無償資金協力部　業務第四課
田中　則男	業務主任／土木施設計画／管理運営計画	株式会社エコー
竹本　仁之	港湾土木／自然条件調査	株式会社エコー
岩崎　渉	建築計画	株式会社エコー
堀田　政亨	漁村開発計画／水産物流通計画	株式会社エコー
平塚　久	水産設備計画	株式会社エコー
田中　聡	施工計画／積算	株式会社エコー
安土　和夫	通　　訳	株式会社エコー

資料－1　調査団員・氏名

基本設計概要説明時の調査団員の構成は、以下のとおりである。

氏　　名	担　　当	所　　属
村上　弘道	総　　括	国際協力事業団 無償資金協力部　業務第四課
原　貴昭	技術参与	水産庁国際課 海外漁業協力室
久下　勝也	計画管理	国際協力事業団 無償資金協力部　業務第四課
田中　則男	業務主任／土木施設計画／管理運営計画	株式会社エコー
竹本　仁之	港湾土木／自然条件調査	株式会社エコー
岩崎　渉	建築計画	株式会社エコー
堀田　政亨	漁村開発計画／水産物流通計画	株式会社エコー
平塚　久	水産設備計画	株式会社エコー
安土　和夫	通　　訳	株式会社エコー

資料－2　調査日程

現地調査時の調査日程は、以下のとおりである。

No.	月	日	曜日	官団員		コンサルタント団員						
				総括	計画管理	業務主任/港湾土木	港湾土木 /自然条件調査	漁村開発計画 /水産物流通計画	建築計画	水産設備計画	施工計画 /積算	通訳 (仏語)
1	6	1	土			成田→パリ　AF275 (12:25 - 17:40)						東京→パリ AF275(12:25 - 17:40)
2		2	日			パリ→ラバト AF2958 (09:35-10:30) 再委託打合せ・契約		パリ→ラバト AF2958 (09:35-10:30)				パリ→ラバト AF2958(9:35-10:30)再委託打合せ・契約
3		3	月			在モロッコ日本大使館、JICA表敬、先方政府表敬、実施機関協議						在モロッコ日本大使館、JICA表敬、先方政府表敬、実施機関協議
4		4	火			ラバト→ナドール			建築申請関連調査、積算調査	ラバト→ナドール		ラバト→ナドール
5		5	水			実施機関地方支所協議、船主ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ、ﾅﾄﾞｰﾙ漁港視察			建築申請関連調査、積算調査	実施機関地方支所協議、船主ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ、ﾅﾄﾞｰﾙ漁港視察		実施機関地方支所協議、船主ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ、ﾅﾄﾞｰﾙ漁港視察
6		6	木			ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ漁民ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ、漁村視察			ﾗﾊﾞﾄ→ﾃｨｽﾞﾘﾝ	ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ漁民ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ、漁村視察		ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ漁民ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ、漁村視察
7		7	金			ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ漁民・流通業者、漁民家族ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ			ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ漁民ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ			ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ漁民ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ
8		8	土	成田→パリ AF275 (12:25 - 17:40)		ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ漁民・流通業者、漁民家族ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ	ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ漁民ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ	ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ漁民・流通業者、漁民家族ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ	ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ漁民ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ			ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ漁民ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ
9		9	日	パリ→ラバト AF2958 (09:35 - 10:30)		ﾃｨｽﾞﾘﾝ→ﾗﾊﾞﾄ	船主・流通業者ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ、 ﾃｨｽﾞﾘﾝ→ﾅﾄﾞｰﾙ				東京→パリ AF275(12:25 - 17:40)	ﾃｨｽﾞﾘﾝ→ﾗﾊﾞﾄ
10		10	月	在モロッコ日本大使館、JICA表敬、先方政府表敬、実施機関協議		在モロッコ日本大使館、JICA表敬、先方政府表敬、実施機関協議	ﾅﾄﾞｰﾙ支所、流通業者ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ		ﾅﾄﾞｰﾙ支所、建築許認可調査	ﾅﾄﾞｰﾙ支所・電力公社（電化計画調査）	パリ→ラバト AF2958(9:35-10:30) 海洋漁業省表敬	在モロッコ日本大使館、JICA表敬、先方政府表敬、実施機関協議
11		11	火	実施機関協議、ラバト→カサブランカ→（空路）ナドール　AT481 (21:50 - 22:50)		実施機関協議、ラバト→カサブランカ→（空路）ナドール AT481(21:50-22:50)、 団内会議	流通業者･輸出業者･加工工場ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ	流通業者･輸出業者･加工工場ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ	ﾅﾄﾞｰﾙ支所、建築許認可調査、建設事情調査	ﾀｻﾞﾘﾝ電力供給状況調査	ﾗﾊﾞﾄ→ﾅﾄﾞｰﾙ	実施機関協議、ラバト→カサブランカ→（空路）ナドール AT481(21:50-22:50)、 団内会議
12		12	水	実施機関地方支所協議		実施機関地方支所協議、 官団員に先行調査報告		官団員に先行調査報告、 ﾅﾄﾞｰﾙ県消費地調査	官団員に先行調査報告 ﾅﾄﾞｰﾙ→ｱﾙﾎｾｲﾏ		シディハセイン再委託現場立会い	実施機関地方支所協議、官団員に先行調査報告
13		13	木	シディハセイン視察				ベトヤ湾の他漁村視察、 ﾅﾄﾞｰﾙ県消費地調査	カライリス調査		自然条件インタビュー/既往データ収集	シディハセイン視察
14		14	金	カライリス視察				ﾅﾄﾞｰﾙ調査	カライリス調査		自然条件インタビュー/既往データ収集	カライリス視察
15		15	土	ララシュ→ラバト				ﾅﾄﾞｰﾙ→ﾗﾊﾞﾄ	ｱﾙﾎｾｲﾏ→ﾗﾊﾞﾄ		シディハセイン再委託現場立会い	ララシュ→ラバト
16		16	日	団内会議				団内会議			シディハセイン直営現場調査準備	団内会議
17		17	月	実施機関協議				ﾗﾗｼｭ漁業訓練ｾﾝﾀｰ調査	実施期間協議	実施期間協議	シディハセイン現場調査	実施機関協議
18		18	火	実施機関協議、ミニッツ署名、在モロッコ日本大使館、JICA報告			実施機関協議、 ミニッツ署名	ﾗﾊﾞﾄ→ﾅﾄﾞｰﾙ	ﾗﾊﾞﾄ→ﾁｽﾞﾘﾝ		シディハセイン現場調査	実施機関協議、 ミニッツ署名、在ﾓﾛｯｺ日本大使館、JICA報告
19		19	水	ラバト→カサブランカ→パリ AF2497 (15:05 - 20:10)、パリ→ AF286(23:30-)	早瀬JICA専門家協議、カサブランカ→サフィ	ラバト→サフィ	ラバト→ﾅﾄﾞｰﾙ	ﾅﾄﾞｰﾙ調査	ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ調査 ﾃｨｽﾞﾘﾝ→ﾅﾄﾞｰﾙ		シディハセイン現場調査、ﾃｨｽﾞﾘﾝ→ﾅﾄﾞｰﾙ	ラバト→サフィ
20		20	木	→成田 (- 18:00)	ｻﾌｨｰ→ｽｲﾗｹﾃﾞｨﾏ、視察、ｽｲﾗｹﾃﾞｨﾏ→ｲﾑｽﾜﾝ、視察、ｲﾑｽﾜﾝ→ｱｶﾞﾃﾞｨｰﾙ	ｻﾌｨｰ→ｽｲﾗｹﾃﾞｨﾏ、視察、ｽｲﾗｹﾃﾞｨﾏ→ｲﾑｽﾜﾝ、視察、ｲﾑｽﾜﾝ→ｱｶﾞﾃﾞｨｰﾙ	ﾅﾄﾞｰﾙ材料調査	ﾅﾄﾞｰﾙ→ﾃｨｽﾞﾘﾝ		ﾅﾄﾞｰﾙ調査		ナドールにて建設事情、積算調査	ｻﾌｨｰ→ｽｲﾗｹﾃﾞｨﾏ、調査、ｽｲﾗｹﾃﾞｨﾏ→ｲﾑｽﾜﾝ、調査、ｲﾑｽﾜﾝ→ｱｶﾞﾃﾞｨｰﾙ
21		21	金		アガディール→カサブランカ AT422(10:40-11:40)、カサブランカ→パリ AF2497(15:05-20:10)→AF286(23:30-)	ｱｶﾞﾃﾞｨｰﾙ→ﾗﾊﾞﾄ	アルホセイマ材料調査	ﾃｨｽﾞﾘﾝ→ｱﾙﾎｾｲﾏ カライリス調査	ﾅﾄﾞｰﾙ調査		ナドール→フェズ（気象データ収集）	ｱｶﾞﾃﾞｨｰﾙ→ﾗﾊﾞﾄ
22		22	土		→成田 (- 18:00)	資料整理 団内会議	ﾃｨｽﾞﾘﾝ→ﾗﾊﾞﾄ	ｱﾙﾎｾｲﾏ→ﾗﾊﾞﾄ	ﾅﾄﾞｰﾙ→ﾗﾊﾞﾄ		フェズ→ﾃｨｽﾞﾘﾝ	資料整理、団内会議
23		23	日			資料整理						資料整理
24		24	月			ﾗﾊﾞﾄ調査、北部州開発庁協議					ﾃｨｽﾞﾘﾝ→ﾗﾊﾞﾄ	ﾗﾊﾞﾄ調査、北部州開発庁協議
25		25	火			ﾗﾊﾞﾄ→ﾃｨｽﾞﾘﾝ		ﾗﾊﾞﾄ調査	ラバト→パリAF2959(11:30-16:25)、パリ→ AF274(23:30 -)		フェズ気象局にてデータ収集	ﾗﾊﾞﾄ→ﾃｨｽﾞﾘﾝ
26		26	水			シディハセイン現場調査		ﾗﾊﾞﾄ調査	→成田 (- 18:10)		建設事情、積算関連調査	ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ現場調査
27		27	木			オリエンタル州知事、評議会副議長表敬		ﾗﾊﾞﾄ→ｻﾌｨｰ			ﾗﾊﾞﾄ→ﾃｨｽﾞﾘﾝ	オリエンタル州知事、評議会副議長表敬
28		28	金			ﾅﾄﾞｰﾙ支所協議		ｽｲﾗｹﾃﾞｨﾏ調査			ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ調査	ﾅﾄﾞｰﾙ支所協議
29		29	土			ﾃｨｽﾞﾘﾝ調査		ｲﾑｽﾜﾝ調査			ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ潮位計撤去	ﾃｨｽﾞﾘﾝ調査
30		30	日			ﾅﾄﾞｰﾙ→ﾗﾊﾞﾄ		ｱｶﾞﾃﾞｨｰﾙ→ﾗﾊﾞﾄ			ｼﾃﾞｨﾊｾｲﾝ調査	ﾅﾄﾞｰﾙ→ﾗﾊﾞﾄ
31	7	1	月			関連省庁にてインタビュー、団内会議					ﾃｨｽﾞﾘﾝ→ﾗﾊﾞﾄ	関連省庁にてインタビュー、団内会議
32		2	火			関連省庁にてインタビュー	港湾、自然条件・環境インタビュー/既往データ収集	ｶｻﾌﾞﾗﾝｶ水産研究所、漁業公社調査			ラバト→パリ AF2959(11:30-16:25)、 パリ→ AF274(23:30 -)	関連省庁にてインタビュー
33		3	水			関連省庁にてｲﾝﾀﾋﾞｭｰ、相手国実施機関報告					→成田(-18:10)	関連省庁にてインタビュー、相手国実施機関報告
34		4	木			現地調査取りまとめ、最終団内会議						現地調査取りまとめ、最終団内会議
35		5	金			在モロッコ日本大使館、JICA報告						在モロッコ日本大使館、JICA報告
36		6	土			ラバト→パリAF2959(11:30-16:25)、パリ→ AF274(23:30 -)						ラバト→パリ AF2959(11:30-16:25)、 パリ→ AF274(23:30 -)
37		7	日			→成田 (-18:10)						→成田(-18:10)

基本設計概要説明時の調査日程は、以下のとおりである。

No.	月	日	曜日	官団員		コンサルタント	
				原　貴昭 （水産庁）	村上弘道、久下勝也 （国際協力事業団）	田中則男、竹本仁之 平塚　久、岩崎　渉	堀田政亨
1	10	20	(日)	成田－パリ（AF275,12:25－17:40）			
2		21	(月)	午前：パリ－ラバト（AF2958，9:35－10:30） 午後：JICAモロッコ事務所表敬、キックオフミーティング			
3		22	(火)	終日：モロッコ海洋漁業省と協議			
4		23	(水)	終日：モロッコ海洋漁業省と協議			
5		24	(木)	午前：ミニッツ署名 午後：ラバト－カサブランカ（移動：車），カサブランカ－ナドール（AT481，22:20－23:20）			午前：ミニッツ署名 ※ラバト泊
6		25	(金)	ラバト－パリ (AF2959,11:30-16:25) パリ－（AF274，23:30	午前：団内会議 午後：関係省庁表敬		ラバト－パリ (AF2959,11:30-16:25) パリ－（AF274，23:30
7		26	(土)	－成田（←18:00）	午前：移動（ナドール－シディハセイン） 午後：現地調査（シディハセイン） 移動（シディハセイン－ウジダ）		－成田（←18:00）
8		27	(日)			ウジダ－カサブランカ （AT451，6:30－7:40） カサブランカ－パリ （AF2197、12:45－16:50）	
9		28	(月)			パリ－（AF276，13:20－）	
10		29	(火)			－成田（←8:59）	

資料－3　関係者リスト

Ministère de la Pêche Maritime(海洋漁業省)

・Mr Driss MESKI, Directeur de la Coopération et des Affaires Juridiques (協力法務局長)
・Mr Youssef OUATI, chef de la Division de la Coopération, DCAJ (協力法務局協力部長)
・Mr Mohamed Yassine El AROUSSI, chef de la coopération bilatérale, DCAJ (協力部 2 国間協力課長)
・Mr Mustapha LOUDIYI, chargé de la coopération japonaise (日本国協力担当)
・Mr Mohamed SAUBRY, cadre de la DPMA (海洋漁業・養殖局)
・Mr Mohamed ELOUADAA, DPRH/DPMA (海洋漁業・養殖局漁業資源保全部)
・Mr Najib ARHILA, cadre de la DRHAG/DNAC (人材・総務局機材設備部)
・Mr Khalil Najem, cadre de la DPMA (海洋漁業局)
・Mr Touzani, Direction de l'industrie de la pêche (漁業産業局)
・Mr Tateharu OGISO, Expert de la JICA(専門家)

Délégation de Nador du Ministère de la Pêche Maritime (海洋漁業省ナドール支局)

Mr Driss ELHAROUAQ, Délégué de Nador(ナドール支局長)
Mr Samir BENHADDOU,

Délégation de Safi du Ministère de la Pêche Maritime (海洋漁業省サフィー支局)

Mr Abdelouahed ROUAGUBI, Délégué des Pêches Maritimes de Safi(サフィー支局長)

INRH (ナドール国立漁業調査研究所)

Mr Abdellah SROUR, Chef du Centre Régional de Recherche Halieutique à Nador (ナドール漁業研究州センター)
Mr Shigeo HAYASE, Expert de la JICA(専門家)

Agence pour la promotion et le développement économique et social des Préfectures et provinces du Nord du Raoyaume(北部州地域経済社会開発庁)

・Mr Hassan AMRANI, Directeur Général(総裁)
・Mr Haddou HROUCHE, Chef du département des Affaires Générales et de la Coopération internationale (総務・国際協力局長)(212.037.77.60.30, 41)
・Mr Hassan BELKOURA, Chargé de mission auprès du Premier Ministre (首相付きミッション担当)
・Mr Ahmed,AOMARI Chef du département nord-est (北東部長)
・Mr Othmane LAHLOU, Ingénieur en chef du Génie Rural (農村土木主任エンジニア)
・Mr Abdelaziz EL CAIDI, Chargé de Mission, Administrateur de Programme Principal
・Melle Amal BAHIJ, Chargée d'Etudes, Division de la Coopération Internationale

・Mr Riany Karim, DNE/APDN

Office Nationale d'Electricité (ONE) (電力公社)

・Mr Hicham OUARDAOUI, Chef de Service Technique (Régional Nador)

・Mr Abdelhafid ABESSI, Chef BEQ

・Mr Rachide KNOMSI, Chef Exploitation

Douane Nador(ナドール税関)

・Mr Yazide, Chef Circonscription de Douane Nador

Ambassade du Japon au Maroc (在モロッコ日本大使館)

・Mr Kazuhiko FUJITA, Conseiller(参事官)

・Mr Shoji OTAKE, Premier secrétaire(一等書記官)

Bureau de la JICA (JICA 事務所)

・Mr Fumihiko HAMAZAKI, Représentant Résident(所長)

・Mr Kei YOSHIZAWA, (次長)

・Mr Eihiko OBATA,（次長）

・Mr Kazunao SHIBATA (所員)

Projet de Mise en Place d'un Syst me de Vulgarisation pour les P cheurs Artisans（ララシュプロジェクト）

・Mr Masao HATTORI, Coordinateur

・Mr Toyomitsu TERAO, Expert de la JICA

・Melle Akiko HAYASHI, Formatrice des Pêcheurs Artisans

・Mr. Shinya YOSHIDA, Vulgarisateur, on Mati re de P che

・Mr. Yuji YOSHIDA, Expert en Maintenance des Moteurs Hors-bord

Direction des Ports （設備省港湾局）

・Mr Charani El Hassani, Chef de service Organisation et Méthodes

・Mme Sanae ELAMRANI, Service signalisation maritime

Direction des Ports du Ministère de l'Equipement (設備省ナドール港湾局)

・Mr Abdeleziz EL HIUEL, Directeur Complexe portuaire de Nador

Délégation Régionale de Nadordu Ministère de l'Equipement (設備省ナドール支局)

・Mr Bouchaib BOURAQUI, Délégué(ナドール支局長)

・Mr Mimoun NEJJARI, Chargé des études

Conseil Régional de l'Oriental (オリエンタル州評議会)

・Mr AABD Abdellah(州評議会副議長)

Commune de Tazarine (タザリン市)

・Mr Mohamed BOUSSAKOUK, Président de la Commune(市長)

Autorité locale (地方当局)

・Mr Mimoun BENYAHIA, représentant de l'Autorité Locale

Province de Nador (ナドール県)

・Mr Omar LAHRAOUI, Division URBANISME(都市計画課)

Délégation Régionale d'ONP (漁業公社ナドール支局)

・Mr Lahoussine EL BOUBRARI, Délégué de ONP de Nador(ナドール支局長)

Département de l'environnement (環境局)

・Mme OUAHBT Wafaa, Chef de Service Législation-Réglementation

・Mme Drissi Amine, Chef de Service des Etudes d'Impact

・Mr Abdennacef Zakaria, Cadre dans le service des études d'impact

Délégation de Nador du Ministère de l'Intérieur (内務省ナドール支局)

・Mr Ali DOUZI, Chef de la Division des Affaires Economiques, Province de Nador

Conseil Régional du Centre de l'Ordre National des Architectes (全国建築士協会サントル州評議会)

・Mr Azzeddine HOUSSINI SKALLI, Trésorier Général (経理担当)

JOCV（青年海外協力隊）

・Mr Takeshi SANADA, 真田　岳志、養殖

・Melle Yoko TSUTSUMI, 堤　容子、村落開発普及員

LPEE(Laboratoire Public d'Essai et d'etudes)　（コンサルタント会社）

・Mr Aziz BOUNOUAS, Technicien Supérieur (Al Hoceima)

・Mr Lahcen OUBLATACH, Technicien de laboratoire

・Mr Jamal AMRAOUI, Technicien Supérieur

・Mr Abdelati DELMAKI, Technicien Supérieur

Port de Pêcheurs de Cala Iris (カライリス漁港)

・Mr Ahmed KEUNEH, Chef Cercle de Coopérative de pêcheurs(漁業組合郡委員長)
・Mr ELMOUTAUKIL Nouredine, Coopérative de pêcheurs(漁業組合)
・Mr Mustapha LOUSSIZ, Délégation de Cala Iris(カライリス支局長)
・Mr Nourdin RABAH, Directeur de la coopérative(漁業組合長)
・Mr Mustapha ABBTOUI, S/drm de Cala Iris(カライイリス支所)
・Mr Mohamed EL FADDALI, Président de la coopérative(漁業組合委員長)
・Mr Driss EL HOAT, Vice trésorier de coopérative(漁業組合副委員長)
・Mr Youness CHERKAOUI, Responsible du village du pêcheur du Cala-Ilis ONP

Port de Pêcheurs de Souira K'dima (スイラケディマ漁港)

・Mr Saâd TAHRI, Responsible d'ONP(漁業公社責任者)
・Mr Abdellachib CHERRATI, Responsible autorité locale
・Mr Mohamed BOUSSICI, Fonctionnaire à la S/Délégation du MPM(支所長)
・Mr Abdelillah LEMZAMZAM, Responsible S/D (062145676)
・Mr Hamid HMIMSA, Président de la Coopérative(漁業組合委員長)

Port de Pêcheurs d'Imssouane (イムスワン漁港)

・Mr OUCHEN Hassan, Secrétaire de Coopérative(組合書記)
・Mr Elhoucine BOUSSNANE, Président de Coopérative(組合委員長)
・Mr Abderrahmane FATHAOUI, Secrétaire de Pêches Maritimes(支所書記)
・Mr Saïd ZARIDOU, Représentant de l'ONP (漁業公社責任者)(066.92.28.56)
・Mr Hiroyasu KAWAKAMI, Volontaire de la JICA(協力隊員)

ISTPM à Agadir (アガディール漁業専門技術研究所)

・Mr Ahmed RAFIK, Directeur de l'ISTPM(所長)

Région de l'Oriental (オリエンタル州庁)

・Mr Hassan MALI, Wali de la Région de l'Oriental(オリエンタル州知事)

Association des armateurs à la pêche industrielle (ナドール船主協会)

・Mr Abdellah AMSAAOUCH

Authorité locale à Kébdani (ケブダニ地方当局)

・Mr Khalid BAABOUA, Caid Beni Said (カイド/地方行政官)
・Mr Mohamed BELGHARBI, Khalifa du Caid (カイド補佐官)
・Mr Abderrahim El HAMDAOUI, Secrétaire(秘書官)
・Mr El Bamoudi Mustapha, Technicien (技術者)
・Mr Cha El BOUAMFAOU, Puisatier, (井戸掘削業者)

資料－4　当該国の社会経済状況

	モロッコ王国
	Kingdom of Morocco

一般指標					
政体	立憲君主制	＊1	首都	ラバト (Rabat)	＊2
元首	国王／シディ・モハメド 6世 (Sidi MOHAMED VI)	＊1,3	主要都市名	カサブランカ、マラケシュ、フェズ	＊3
			労働力総計	11,471 千人　(2000 年)	＊6
独立年月日	1956年 3 月 2 日	＊3,4	義務教育年数	6 年間　(　　年)	＊13
主要民族／部族名	アラブ人65%、ベルベル人35%	＊1,3	初等教育就学率	97.0 %　(1998 年)	＊6
主要言語	ｱﾗﾋﾞｱ語、ﾍﾞﾙﾍﾞﾙ語、ﾌﾗﾝｽ語、ｽﾍﾟｲﾝ語	＊1,3	中等教育就学率	39.5 %　(1998 年)	＊6
宗教	イスラム教	＊1,3	成人非識字率	51.1 %　(2000 年)	＊13
国連加盟年	1956年11月12日	＊12	人口密度	64.32 人/km2　(2000 年)	＊6
世銀加盟年	1958年4月25日	＊7	人口増加率	2.0 %　(1980-2000 年)	＊6
IMF加盟年	1958年4月25日	＊7	平均寿命	平均 67.20　男 65.40　女 69.10	＊10
国土面積	449.00 千km2	＊1,6	5歳児未満死亡率	60 /1000　(2000 年)	＊6
総人口	28,705千人　(2000 年)	＊6	カロリー供給量	3,078.0 cal/日/人　(1997 年)	＊10

経済指標					
通貨単位	ディルハム (Dirham)	＊3	貿易量	(2000 年)	
為替レート	1 US $ = 10.40　(2002 年　12 月)	＊8	商品輸出	7,509 百万ドル	＊15
会計年度	Dec. 31	＊6	商品輸入	-9,957 百万ドル	＊15
国家予算	(1995 年)		輸入カバー率	5.2 (月)　(1999 年)	＊14
歳入総額	82,018 Millions of Dirhams	＊9	主要輸出品目	水産物、燐酸液、燐鉱石、肥料、衣服	＊1
歳出総額	93,889 Millions of Dirhams	＊9	主要輸入品目	機械・装置類、化学製品、原油、穀物	＊1
総合収支	-69 百万ドル　(2000 年)	＊15	日本への輸出	295 百万ドル　(2001 年)	＊16
ODA受取額	419.3 百万ドル　(2000 年)	＊18	日本からの輸入	120 百万ドル　(2001 年)	＊16
国内総生産(GDP)	33,345.39 百万ドル　(2000 年)	＊6			
一人当たりのGNI	1,180.0 ドル　(2000 年)	＊6	総国際準備	202.1 百万ドル　(2000 年)	＊6
分野別GDP	農業　13.5 %　(2000 年)	＊6	対外債務残高	17,944.3 百万ドル　(2000 年)	＊6
	鉱工業　32.2 %　(2000 年)	＊6	対外債務返済率(DSR)	25.9 %　(2000 年)	＊6
	ｻｰﾋﾞｽ業　54.3 %　(2000 年)	＊6	インフレ率 (消費者価格物価上昇率)	3.8 %　(1990-2000 年)	＊6
産業別雇用	農業　男　5.6 % 女　6.0 % (1998-2000 年)	＊6			
	鉱工業　31.6 %　39.5 % (1998-2000 年)	＊6			
	ｻｰﾋﾞｽ業　62.6 %　54.0 % (1998-2000 年)	＊6	国家開発計画	5カ年計画：2000-2004	
実質GDP成長率	2.3 % (1990-2000 年)	＊6			＊11

気象　(1961 年～ 1990 年平均)　観測地：カサブランカ (北緯33度34分、西経7度40分、標高62m)													＊4,5
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均/計
降水量	65.1	57.1	48.3	37.8	21.1	5.8	0.6	0.9	4.7	32.1	72.3	79.6	425.4 mm
平均気温	12.7	13.4	14.5	15.7	17.7	20.1	22.3	22.6	22	19.3	15.9	13.1	17.4 ℃

＊1　各国概況 (外務省)
＊2　世界の国々一覧表 (外務省)
＊3　世界年鑑2000 (共同通信社)
＊4　最新世界各国要覧10訂版 (東京書籍)
＊5　理科年表2000 (国立天文台編)
＊6　World Development Indicators2002(WB)
＊7　BRD Membership List(WB)
　　IMF Members' Financial Data by Country(IMF)
＊8　Universal Currency Converter
＊9　Government Finance Statistics Yearbook 2000 (IMF)
＊10　Human Development Report2000,2001(UNDP)
＊11　Country Profile(EIU),外務省資料等
＊12　United Nations Member States
＊13　Statistical Yearbook 1999(UNESCO)
＊14　Global Development Finance2001(WB)
＊15　International Financial Statistics Yearbook 2001(IMF)
＊16　世界各国経済情報ファイル2002(世界経済情報サービス)
注：商品輸入については複式簿記の計上方式を採用しているため支払い額はマイナス標記になる

資料－4　当該国の社会経済状況

	モロッコ王国
	Kingdom of Morocco

我が国におけるODAの実績　（単位：億円）　＊17

項目＼年度	1995	1996	1997	1998	1999
技術協力	13.16	14.47	13.81	11.32	11.94
無償資金協力	13.21	15.85	16.01	8.86	20.24
有償資金協力	168.78		185.68	130.73	74.66
総額	195.15	30.32	215.50	150.91	106.84

当該国に対する我が国ODAの実績　（支出純額、単位：百万ドル）　＊17

項目＼暦年	1995	1996	1997	1998	1999
技術協力	15.96	14.52	17.13	11.74	11.14
無償資金協力	4.75	13.81	13.53	10.91	10.95
有償資金協力	4.23	18.11	-6.96	16.71	39.62
総額	24.95	46.43	23.70	39.37	61.71

OECD 諸国の経済協力実績（2000 年）　（支出純額、単位：百万ドル）　＊18

	贈与（1）（無償資金協力・技術協力）	有償資金協力（2）	政府開発援助（ODA）（1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額（3)+(4)
二国間援助（主要供与国）	313.7	-20.6	293.1	252.3	545.4
1. France	134.7	20.0	154.7	308.7	463.4
2. Japan	30.2	73.1	103.3	-25.0	78.3
3. United States	37.2	-23.2	14.0	-37.1	-23.1
4. Germany	35.3	-29.1	6.2	-8.0	-1.8
多国間援助（主要援助機関）	67.7	62.7	130.4	-95.8	34.6
1. EC			117.3	-16.6	100.7
2. AfDF			4.2	0.0	4.2
その他	1.9	-6.0	-4.1	2.5	-1.6
合計	383.3	36.0	419.3	159.1	578.4

援助受入窓口機関　＊19

技術協力：外務協力省
無償　　：外務協力省
協力隊　：外務協力省

＊17　我が国の政府開発援助2000(国際協力推進協会)
＊18　International Development Statistics（CD-ROM）2002　OECD
＊19　JICA資料